

・新規か継続に
○を付けてください。

令和 年度 要保護・準要保護児童生徒就学援助費支給申請書 兼 承諾書 (新規・**継続**)

記入例

※提出先は、学校です。

兄弟が小中学校にいる場合は、中学校へ提出してください。

可児市教育委員会 様
(学校長 様)

私は、要保護及び準要保護児童生徒就学援助費の支給認定を受けるために、下記内容を承諾のうえ、必要書類を添えて申請します。

【承諾事項】

※承諾事項を必ずお読みいただき、署名又は記名押印してください。

○年△月□日 申請者(保護者) **可児 花子** 印 **可児**
※署名又は記名押印

保護者の住所、電話番号等の記入をして下さい。

保護者住所	〒509-0292 可児市 広見一丁目1番地 電話番号 0574 62- 1111				
児童生徒 <small>申請日現在の学年を記入してください。</small>	氏名	申請者との続柄	生年月日	学校名	学年
	可児 太郎	長男	H○・12・12	可児市立 ○○中 学校	1 年
	可児 愛子	長女	H□・1・1	可児市立 ○○小 学校	4 年
世帯の状況 <small>児童生徒以外で、同一住所の人全員を記入してください。(配偶者が別住所にいる場合は、その人の名も記入してください。)</small>	氏名	申請者との続柄	生年月日	職業・在学・在園名等	収入
	可児 花子	本人	S△ 5・5	××商事(パート)	有・無
	可児 はる	母	S● 2・2	無職(年金受給)	有・無
					有・無
					有・無

・児童生徒の氏名、続柄、生年月日等を記入してください。

・申請年度の学校名、学年を記入してください。

・世帯全員(同居家族全員)の氏名、続柄、生年月日等を記入してください。

・同居人についても記入してください。

※配偶者が別世帯、別住所にいる場合(単身赴任等)も記入してください。

裏面有

* 就学援助費支給の該当要件(該当する要件の番号を「○」印で囲む)

該当要件	添付書類等
① 生活保護を受けている。	添付書類不要
② 生活保護が停止または廃止された。	停止又は廃止証明書の写し
③ 児童扶養手当を受けている。	児童扶養手当証明書の写し
④ 市民税が非課税になっている。	※下記の注意事項参照
⑤ 市県民税の減免を受けている。	市県民税の減免等決定通知書の写し ※下記の注意事項参照
⑥ 国民年金保険料の減免を受けている。	国民年金保険料免除・納付猶予申請承認通知書の写し ※下記の注意事項参照
⑦ 国民健康保険税の減免又は納付の猶予を受けている。	国民健康保険税の減免決定通知書・徴収猶予決定通知書の写し ※下記の注意事項参照
⑧ その他、経済的な理由等により児童生徒の就学が困難となる特別な事情がある。 (具体的に理由を記入してください。) 理由: 夫が3年前に亡くなり、遺族年金と私のパート収入で生活しています。遺族年金受給のため、児童扶養手当を受けることができません。母は病気がちで働くことが出来ず、4人が生活するのにギリギリの状態、教育費にかける余裕がないので申請します。	申請理由⑧の場合には、理由欄に家族状況・生活状況等を詳しく記入してください。 ※詳しくは裏面【補足】参照

※注意事項: ④~⑧の支給要件のいずれかに該当する場合で、(1)保護者、(2)保護者と同居している日以降に可児市に転入した方がいる場合は、その方の所得証明を必ず添付してください。所得が未申告の場合は、1月1日の住所地において市県民税の申告が必要です。

※この書類は学校へ提出してください。※裏面もご記入ください。

(第2面に続く)

* 就学援助が認定された場合の口座振込先（希望する番号を○印で囲む）

- ① 学校長が指定する口座を希望する場合(学校徴収金)
- ② 可児市長が指定する口座を希望する場合(学校給食費のみ)
- ③ 学校長及び可児市長が指定する口座を希望しない場合
※ただし、申請時点で学校徴収金及び学校給食費の未納がある場合、学校長及び可児市長が指定する口座へ変更する場合があります。

【口座振込先について】
 1. 学校徴収金の充当を希望される場合は①に○をしてください。
 2. 学校給食費の充当を希望される場合は②に○をしてください。
 3. 全ての援助費（学校徴収金及び学校給食費）の保護者払を希望される場合は③に○をしてください。

金融機関名	十六	銀行・農協 信用金庫	支店名	可児	支店 出張所	口座種別	普通・当座								
銀行コード	0	1	5	3	店番	2	7	3	口座番号	9	9	9	9	9	9
フリガナ 口座名義人	カニ ハナコ 可児 花子														

～ゆうちょ銀行の場合～
 支店名：漢数字（二四八など）
 店番：記号の5桁
 口座番号：番号8桁（末尾1）
 の記載をお願いします。

- ・①②③のいずれかに○を付けてください。
- ・必ず口座情報を記入してください。

【補足】該当要件8番(経済的な理由)の理由欄について

家族状況や生活状況について、詳しく記入してください。
 ※不明点はお問合せさせていただきます。

①18歳以上で働いていない人がいる場合
 働いていない理由を明確に記入してください。
 病気療養中のため／〇月に退職し現在求職中／子どもが小さく面倒をみるため など

②ひとり親家庭だが、児童扶養手当を貰っていない場合
 児童扶養手当を貰っていない理由を記載してください。
 遺族年金受給のため／離婚調停中のため／収入が多いため など

③ 住民票だけ残して別の住所に住んでいる人がいる場合
 いつから住んでいないか、生計が別かどうかを記入してください。
 〇〇は、〇年前から〇〇県〇〇市に住んでおり、生計は別です など

④離婚していない(調停中含む)配偶者が別住所におり、別生計である場合。
 (※配偶者を同一生計配偶者として所得税などの控除を受けている場合には、同一生計とみなします。)
 生計が別であること、生活費の援助を受けていないことを明記してください。
 現在離婚調停中です。〇〇は県外〇〇市に住んでおり、生計が別で生活費を貰っていません。 など